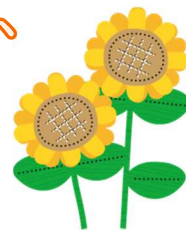


自閉症児者の将来を豊かにするために、 いま大切なこと

～TEACCHにおける臨床実践からまなぶ～



アメリカ、ノースカロライナで自閉症をもつ方々への支援を行っているノースカロライナ大学(UNC) TEACCH Autism Program - Charlotte Center より Joyce Lum 先生をお迎えし、最新の自閉症臨床研究から見てきた幸福な成人生活、クオリティの高い人生を送るために必要な学齢期の支援と、大学生活や就労、生活、結婚、触法行為など、成人期における支援についてお話を頂く予定です。ライフステージに沿った支援のあり方を知ることのできる貴重な機会かと思しますので、皆さま是非ご参集ください。

講師 : Dr. Joyce Lum (Clinical Director of the UNC TEACCH Autism Program – Charlotte Center)

通 訊 : 重松 加代子先生 ※逐次通訳

司 会 : 服巻 智子先生 (TEACCHSM Certified Advanced Consultant、大阪大学連合小児発達学研究所招聘教員)

日 時 : 2016年8月18日(木) 18:00～20:30 (受付 17:30～)

場 所 : 大阪大学 中之島センター 10階 佐治敬三メモリアルホール
〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53 Tel 06-6444-2100

講師紹介

臨床心理学の博士号を持ち、TEACCH 創始者である Eric Shopler 博士と Gary Mesivob 博士に指導を受け、UNC TEACCH Autism Program においてポストドクトラルフェローシップを修了。現在は UNC TEACCH Autism Program - Charlotte Center の Clinical Director を務め、児童期、青年期、成人期の自閉症スペクトラムの本人や家族のための支援や国内外 30 か所以上のトレーニングの指導を行っています。特に、エビデンスに基づいたライフパンにわたる自閉症のアセスメントと青年期・成人期の介入に関する臨床活動、研究活動を行っておられます。



対象 : ASD 児者に関わる援助職 : 教師・幼稚園教諭、心理職、医師、ソーシャルワーカー、保育士等の専門職、ペアレントメンター、児童デイのワーカー等 ASD 児者支援に関わる全ての支援職

参加費 : 3,000 円 (事前申込制、事前入金制)

定 員 : 150 名

申込み : 氏名、ご所属、職種、連絡先 (Tel、Email または Fax)、**講師への質問**を記載し、下記申込先に Email、または裏面の参加申込書にご記入の上 Fax にてお申し込みください。追って、参加可否、振込先をご連絡いたします。一週間以上たっても確認のメールが届かないようでしたら、事務局までご連絡いただきますようお願いいたします。**先着順**での受付とし、定員になり次第締め切りとさせていただきます。

* 記載いただく個人情報はセミナーの事務連絡用のみ使用させていただきます。

申込み締め切り : 2016年8月5日(金)

申込み・問合せ先 : 大阪大学大学院連合小児発達学研究所 子どものこころの分子統御機構研究センター

Tel & Fax : 06-6879-3863

Email : office@kokoro.med.osaka-u.ac.jp

